

## 成果の説明書

|  |           |
|--|-----------|
| (氏名) 三富 悠紀   | (学部) 経済学部 |
| <p>1 重要事項</p> <p>【研究関連】</p> <p>1. 期間限定セールを対象にして、時間表現(1/21~1/24 や残り 2 日など)によって消費者の商品に対する知覚・購買・情報処理に与える影響に関する研究</p> <p>2. 筑波大学の佐藤秀典先生、神奈川大学の徐寧教先生との共同研究として、近年世界各地から注目され、輸出量が拡大しているジャパニーズ・ウイスキーの成長要因を経営学の視点から分析した研究</p> <p>上記の 2 つの研究から、本年度は以下の成果が挙げられる。</p> <p>研究論文(査読付き)</p> <p>✓ 佐藤秀典, 徐寧教, &amp; 三富悠紀 (2022) 「戦略転換への既存事業の歴史の影響 日本のウイスキービジネスの事例」『赤門マネジメント・レビュー』, 21(3), 89-104.</p> <p>学会発表</p> <p>✓ 日本マーケティング・サイエンス学会第 112 回研究大会(2022 年 12 月 10 日)<br/>題目「期間限定セールにおける時間表現の影響」</p> <p>【教育関連】</p> <p>例年通り前期に「マーケティング入門」、「流通論」「演習 I」の講義、後期には「マーケティング」、「基礎演習」「演習 I」の講義を担当した。</p> <p>令和 4 年度「マーケティング入門」の講義にて約 500 人の受講者がいたことから、ハイブリッド型(対面+別室配信+オンデマンド配信)を採用して対応した。</p> <p>演習 1 では、例年同様に 3 年生のゼミ生が令和 4 年度データ解析コンペティションに参加している。令和 4 年度は大手 EC モール運営サイトから提供いただいた 2019 年、2020 年における消費者の EC モールでの購買データの分析を行い、予選会にて分析結果を報告した。</p> <p>【社会における活動】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ラジオゼミナール(2022 年 1 月 28 日、2 月 4 日)</li><li>・マナビジョンブック 2022 学問発見ナビ</li><li>・群馬県立高崎女子高校課題研究発表会派遣講師</li><li>・高崎市立高崎経済大学附属高校成果発表会での指導講評</li></ul> |           |
| <p>2 その他の事項</p> <p>特になし</p>  |           |
| <p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>研究面に関しては、引き続き時間表現(1/21~1/24 や残り 2 日など)に関する研究とウイスキーに関する研究の 2 つの研究について、調査・学会報告・論文化の実施を目指していく。</p>  |           |

教育面に関しては、受講する学生が興味を持てるようなインタラクティブな講義運営について模索していく。特に 2023 年度から十分な感染対策を講じた上で、対面で実施される中で、Teams や Google form などのアプリケーションを上手く併用していくことが必要である。